善通寺弘報

発行所　善通寺町弘報委員会
編集者　武内正躬
発行者　高橋正一
印刷所　横田印刷所

# 町長さんにものをたずねる週間の——お答え

（質問者　YM生）

問、昭和二十七年度の住民税の賦課方法が決定して居ればこれの発表を願ひたい

答、本年度町民税の賦課方法その他については、ほゞ昨年と同様でありますが今国会に於て一部改正になれば当然それに従つて変更される事は勿論です。

尚町民税の申告についてはこれが円満なる運営によつて活潑なる町政が期待される事になります

左記に賦課方法その他について概略説明申上ますがこの際皆様の心からなる御協力を併せて御願い申上ます

記

一、賦課期日　昭和二十七年一月一日

二、課税標準　課税総所得金額は前年の所得について算定したものです、課税総所得金額には総所得金額から基礎控除のみをした額であります。

三、均等割の税率

(イ)町内に住所を有する個人　三〇〇円

(ロ)町内に事務所又は事業所　一二〇〇円

四、所得割の税率

総所得金額から基礎控除のみをした金額（課税総所得金額）に所定の税率を乗じて得た金額から　除額を差引いたものが町民税の所得割額になります。

| 課税総所得金額 | 税率 | 控除額 |
|---|---|---|
| 五万円以下の金額 | 百分の三、六 | |
| 五万円をこえる金額 | 百分の四、五 | 四五〇円 |
| 八万円を〃 | 百分の五、四 | 一、一七〇円 |
| 十万円を〃 | 百分の六、三 | 二、〇七〇円 |
| 十二万円を〃 | 百分の七、二 | 三、一五〇円 |
| 十五万円を〃 | 百分の八、一 | 四、五〇〇円 |
| 二十万円を〃 | 百分の九、〇 | 六、三〇〇円 |
| 五十万円を〃 | 百分の九、九 | 一〇、八〇〇円 |

五、扶養控除

扶養親族（配偶者及年令十九年未満若しくは六十一年以上の者に限る）を有する者に対しては所得割税額より扶養親族一人について二〇〇円を減額する。

六、法人税割の税率は百分の十五

七、町民税の特別徴収

納税義務者が給与の支払を受けて居る場合は特別徴収（源泉徴収）によつて納入することになります

（町財務課）

問、昭和二十七年度の町発展策の行事計画について実施事項を伺いたい

答、善通寺町発展策として本年度に計画している事業として次の事項を挙げることが出来る。

一、予備隊について

予備隊は昭和三十年を目途として約三十万名に増員する計画であると云われるが、差当り政府はまづ二十七年度に於て現在七万五千名を拾壱万名に増員すると共に予備隊学校及予備隊病院を設置すべく全国的に其の位置及施設を物色しているとの事である。本町に於ては先きに予備隊の誘致に成功したがこの上四国管区本部の設置及全学校、病院の誘致は錦上花を添えるもので之れが実現は本町繁栄の鍵ともなるものである故町に於ては関係方面に陳情運動を開始すると共に現地部隊と共に之れを收容する施設及之れに伴う演習場等につき種々苦慮している状態であるがこれは二十七年度に於ける最も重要なる発展策であつて是非実現を熟望するもので町民一般の御援助と御協力を賜り度い。

二、上水道工事について

上水道工事完成による効果は前月号に於て述べた防火的見地より他に衛生的健康的な文化生活にとつても又生産工業増強による本町の経済復興にも一大貢献をなすもので二十七年度に於ては専ら給配水管の延長工事に重点を置き実施する計画である。

三、森永工場について

森永乳業株式会社牛乳集荷場は旧練兵場東部に新設され二十七年度より愈々発足することになつたが之れを契機として農村に於ける乳牛の飼育促進は注目すべきものがあると予想され、多角農業経営により町発展に寄与する所大であると共に之れに依り近き将来に於てミルク粉乳、冷凍工場として発展を大いに期待される所である。現在当町としてこの種の工場はまれで上水道の完成と相俟つて大工場の誘致速成は当町市制の礎となる重要課題である。（建設課）

問、教育民生課の事務分担はどんな範囲ですか。

答、

1 教育係

A学校教育

㋑児童生徒の入退学並びに就学猶予に関する事項

㋺校医及び雇員に関する事項

㋩幼稚園に関する件

㋥教育予算に関する事項

㋭施設に関する件

㋬その他

B社会教育

㋑成人教育並に聴視覚教育

㋺図書館に関する事項

㋩文化財保護に関する事項

㋥青年団婦人会文化団体に関する件

㋭その他

2 民生係

A生活保護法に関する事項

B民生委員法に関する事項

C児童福祉法に関する事項

D身体障害者福祉法に関する事項

E優生保護法に関する事項

F行路病人に関する事項

G環境衛生に関する事項

H其の他

問、町営住宅居住者を事由なしにその住宅から退居を命じられますか。

答、質問の真意がわかりませんが町営住宅管理条例第十六条の規定に遠反したときは住宅の明渡しを請求します。事由なしには退居を命ずることは絶対ありません

問、建築について其の課長又は課員が中止させる権限（専決事項）が出来る他課長又は課員は誰々ですか。

答、右の尋ねに対し次のことが答えられると思う。

1 教育係

A学校教育

㋑児童生徒の入退学並びに就学猶予に関する事項

㋺校医及び雇員に関する事項

㋩幼稚園に関する件

㋥教育予算に関する事項

㋭施設に関する件

㋬その他

B社会教育

㋑成人教育並に聴視覚教育

㋺図書館に関する事項

㋩文化財保護に関する事項

㋥青年団婦人会文化団体に関する件

㋭その他

2 民生係

A生活保護法に関する事項

B民生委員法に関する事項

C児童福祉法に関する事項

D身体障害者福祉法に関する事項

E優生保護法に関する事項

F行路病人に関する事項

G環境衛生に関する事項

H其の他

3 衛生係

A予防接種に関する事項

B伝染病予防に関する事項

C汚物掃除に関する事項

D火埋葬に関する事項

E公衆衛生に関する事項

F狂犬病予防に関する事項

G環境衛生に関する事項

H在外公館等借入金審査会法に関する事項

I外国人登録令に関する事項

J戦歿軍人軍属に関する事項

K町営住宅並びに管理住宅に関する事項

L日赤並びに共同募金に関する事項

Mその他

問、町営住宅居住者を事由なしにその住宅から退居を命じられますか。

答、質問の真意がわかりませんが町営住宅管理条例第十六条の規定に遠反したときは住宅の明渡しを請求します。事由なしには退居を命ずることは絶対ありません

問、建築について其の課長又は課員が中止させる権限（専決事項）が出来る他課長又は課員は誰々ですか。

答、右の尋ねに対し次のことが答えられると思う。

一、町に於て実施する単独事業、公共事業の土木請負建築工事について監督係員は契約条例、請負契約書、図面仕様書等と相違している事を認めた場合其の工事を一時全部又は一部を中止せしめることが出来る。

二、町道は町長が管理しているので道路法に抵触するもの（建築物又は工作物が道路敷地内に突出して施工している場合）は中止せしめることが出来る他命を受けた係員は之れを中止させることが出来る。

三、都市計画に基ずき二年以内に施工することが予定され告示されている道路計画路線内に無断建築している場合町長の命を受けた係員は之れを中止させることが出来る。

四、消防法に抵触する建築物及工作物は消防長（町長）は之れを中止させることが出来る他係員は中止させることが出来る。

五、町有地（町営住宅を含む）に於て町の許可なく土木建築の工事を施工している場合は町有財産管理条例及住宅条例により係員は之れを中止させることが出来る。

（建設課）

問、佐伯町の住宅及附近の旧軍建物は取上げになると聞くが佐伯町に居住する町民の後事について承知したい。

答、イ佐伯町附近の旧軍建物は現在町営住宅農協製麺工場、関西オブラート会社及竹産会社がそれ〴〵経営して居りますが町営住宅を除けば総て各々分譲済みの物件で当然現在の所有者に其の所有権が移つているのでありますお尋ねの件については再軍備論の激しい現今全然予想出来ない事ではありません若しその様な事態に立至りました際は予備隊の方から各々其の物件の所有者に交渉があるのが当然でありまして例えば町営住宅の空渡し等と云う事になれば当然其処に居住する人々の入居先の設定を見てから円満に解決するのが町当局の義務であり責任でもあります。分譲物件に関しても同様の事が云えるのでお尋ねの様に「取り上げる」と云う言葉は当てはまらないでせう。

（建設課）

問、公僕でありながら、ある事柄について、尽力したからと言うて、これの報酬はしいられるものですか。

答、所問の内容がはつきりしないので、解答のしようがありませんが一般社会通念から言つても、公務員たる職務上当然の行為について報酬を強いるようなことはありえません。

問、納税告知書の納期（最近一週間前）前配布は最少し時日を置くことは考えられないですが、

答、徴税令書の配布は納期限十日前に本人に到着する様配布する事になつて居ります。御尋ねになつたのは早くからその通知があればその税金の準備が出来易いとの御趣旨と察せられますがその点は当局としても考えて居りますが一面あまり早くから令書の配布をすることはかえつて納税成績を悪くする事も考えられます。

町税の納期と云うものは毎年条例で定められている所でその準備については御計画が樹てらる事と存じます。尚この令書を個人に一々使丁の者が配布するのに日時を要し御手許にとゞくのが遅くなることもある訳けで此点納税貯蓄組合の結成があれば一括配布が出来一日も早く御手許にとゞき易い事になります。

今後当局としても出来るだけ御趣旨に深ようう致しますが尚この際納税貯蓄組合の御加入を御願いすると共に納税については此の上とも一層の御協力を御願いします。

（尚他の質問の方のは意味不明瞭のため省略しましたあしからず。

（財務課）

## 論説

# 文化都市への構想

善通寺町は宗教都市から軍都へ、軍都から今や文化都市に向つて発展しようとしている。丸亀高松の如き城下町には一つの気品をもつている如く宗教都市には或る一種の深みをもつて居る。軍都としては或る強さというものがあるが、何かそこに新開地らしいおちつきのない処があつた。今や学術の都東京のしとやかさと商工都市の活気ある大阪とまでは行かないでも京都らしい古典的な深みあるおちつきとを兼ね備えた然も警察予備隊によつて或る強さをもつた文化都市として発展を望むものである。

一幼稚園、四小学校、二中学、三高等学校をもつ善通寺町は尚外に基督教学園、香川大学学芸部遞信教習所、簡易保険局さては少年院等若者のための教養機関は比較的に多く、予備隊また一種の教練場である。学術の都とまでは行かないでもやゝそれに近いしとやかさをもちたいものである。

新しく出来た簡易裁判所の如きは堂々白亜の建築でビルディング式の外観は前庭の楠の大木をうまくとり入れて或る壮美をもつて居る。郵便局また清新壮大なる白亜建築の趣がある。

赤門筋が戦後広くなつたため、はるかに五岳を背景に寺を望んだ眺めはある森厳さをもつて来た商店街の様相として赤門筋入口又は中通町四丁目などの装飾門はまた旅人の眼に入ることであろう

図書館の設置以来町の青少年によいくせがついて静かに読書する習慣の出来つゝあることは何としても町の将来のため祝福し希望を属するものである。この上は公民館が有名無実にならぬよう潑剌たる活動をしてほしいものである。

尚街の玄関ともいうべき駅前には堂々たる建築が並んでほしい。旅の初印象は今の処やはり田舎街の感じは免れまい。

吾人は折角の大師の餘沢をあの大楠に金堂に五重の塔に学び、図書館をもり立て、新しくグラウンド、遊園地を卜し、西森は寺背の香色山せめては稲荷社まで、南は南口から南山手の八幡社ドン山辺までを大衆の行楽地として俗界を見下す程の雰囲気をつくり、文化向上の精神を培いたいと考えるものである。大麻山の植林工事のあとが城塞の如く朝夕に眺められて誠にたのもしい限りである。

# 讃岐地方人の外科學的疾患二つ

国立病院長荒瀬進氏講演二七、三、一四善二高講堂に於て（文責在記者）

先づ初めに地方病ということについて例をあげると奈良県人と和歌山県人とには地方病として胃癌が多いことである。俗説ではこの地方は山地で米田が少く従つて常食として あついおかゆを二時間おき位にすゝるので胃の休まる暇がなく、あついものでしげきするから胃癌になるというて居るがこの説には科学的根拠はない。ウイスキー等のようなきついものはたしかに胃の弱いものにはよくないであろう。

さて讃岐人の地方病には二種類を挙げることが出来る。第一は胃潰瘍で第二は結核性脊椎骨カリエスである。

第一の胃潰瘍は壮年期即ち三十才から四十才過迄に多い。胃は三つの膜から成り内壁は粘膜その外は筋肉その外部は漿膜がある。胃の下部は大彎と名づけ上部は小彎というこの小彎の中央辺の粘膜がただれて血が垂れる。だん〴〵深くなつて胃の天井に穴があくと病か進んでゆく。血が食物に交つて黒色に変じて糞と交つて体外に排出される。また嘔吐を催してチョコレート色のものが口から出る。こうなれば病は大分進んだのである。

天井に穴があいて食物や血の交つたのが穴から外へ溢れ出るとバクテリアの作用で腹膜炎を起しうみが出るようになり十二時間以内で死亡する。初期は食後三十分位で胃がいたむのである。

硫酸バリュームを患者に飲ましてレントゲン写真をとると胃の小彎即天井の穴が乳房状の突起をなしてうつる。これを壁ガンという。

日本では胃潰瘍の24％は家系をひく。ドイツでは60％或は32％だという。この胃潰瘍から胃癌になることがある。

胃潰瘍の治療は患部を切りとり縫うてせまい口を腸とつぎあわすのである胃癌になると治療も十分なことは出来ない。

胃潰瘍の人は低血圧である。一般に低血圧は何か症状がある。低血圧の人は脈博も少い元気がない脈博は通常七六回である

尚血圧の計算は従来

$$120+\frac{3}{4}(年令-20)$$

表の方が正確である。

次に第二の地方病結核性脊椎骨カリエスについて述べる。カリエスというのは骨が結核菌によつて蝕ばまれる病気のことである。脊椎骨は上部が七箇中部が十二箇下部が五箇あつてその下に尾骨が三箇から七箇位続いて居る。

上部は前に弧をなし、中部は後に弧をなし、下部はまた前に弧を画いて居る。何れもの頂点の処が一番結核菌に侵されやすい。上部は三、四番目中部は八、九番目位が最も侵されやすい患部から化膿したうみが、そろ〴〵脊椎を伝つて下り股のリンパ腺へたまりはれて歩行困難となる。しかし別に色もつかずいたくもない。その原因はさぬきは曇りがちの陰気な天気が多いので結核菌がはびこるのであろう。万年床といつていつも寝床をしきつぱなしにしてあるのは大変よくない。夜具は三日毎に陽に干すことが肝要である。結核菌は太陽光線にもろく死滅するから日光消毒が必要なので

# 千葉氏の美學

香奠返しを廃して教育資金に寄附

町議千葉一貫氏は亡祖父熊太郎翁逝去の際の香奠返えしを廃して去る二月二十六日金六万五千七百弐拾八円を教育施設費として町当局へ寄附し町長初め関係者をいたく感激せしめた。

# ▽緑化運動△

五十年後は新世紀

一

希望日本は凡てが緑
野にも山にも植えろよ緑
樹々は繁つて若人立てば
やがて国土は栄えよう

二

沙漠緑化のデンマーク国
樅の植樹で気候も変り
作は豊に地味よく肥えて
しみじみ先祖に感謝する

三

日本で日光大杉並木
迚も大きな金ではあるが
元を正せば貧乏大名の
やつと献じた杉並木

四

生れ変つた火の鳥だもの
も早焦土は捨てはおけぬ
植えろ若人若木を植えろ
五十年後は新世紀

（愛緑生）

# ◎祝　卒　業

春はかけ足でやつて来る
あおい大空で小鳥は囀り
野辺の草花も天に向つて
青春の第一歩を開かんと
するピンクの梅も清純の楼も
我等の先輩も
広い深い大宇宙に希望の
力を
実にむすばんとして歩む
のである
このよろこびの春に
校門を去る先輩に
千万言の言葉を費して
辞をのべるより
祝の一言を送るのである
人生は春去れば次の春が
来る
縄のよれの如く

氏家　忍

# 大麻山造林視察記

二月二十九日、昨夜の雨もからりと霽れて遠靄さえかゝつた、めつきり春めいた日、大前農務課長の東道で、地下足袋に足許を固め、カメラを肩に、町制五十周年記念造林大麻山の現地を視察する。

山肌に作られた幾筋もの横縞は刈草の層で、堀り返した跡でないことの説明を聞きながら、樽池の上から右へ山沿いの細径に入る。

拓かれた南向きの山腹に法室の口が幾つも見えるすぐ下の池の西の斜面はすつかり伐採せられて、幾人もの人が高みから、縄をつけて松の幹を引き下している。傾斜が急なせいか、見ていても気持よく上り下りている。

足許の畑に、松の苗木が犇めき合つて仮植せられている。

いよ／＼目的地に向つて、ゴロ／＼径を杖をつき／＼辿る。折々振返つて見る瀬戸の海の色が、心気を爽快にする。

こんな高みにと思う処におかれた。培養鉢や寒暖計格納箱の白ペンキを一べつして、小鳥の囀りに間奏する太い声が梟と判つても、そのこもつている個所が見当もつかぬまゝに、上衣の前を開いて、うつすらと汗ばんだ肌を冷しながらやつと横縞の取付きに着く。

叺を負つた人かげが幾つもの畔を作り、はるか上の横縞のあちこちに蠢いている。

すぐ目の前と思える三、四段上の横縞にも一人男の人がせつせと手を動かしている。

こゝからはもう、ともすれば上り勝の傾斜で短い笹の根や灌木の切株を頼りに登る。

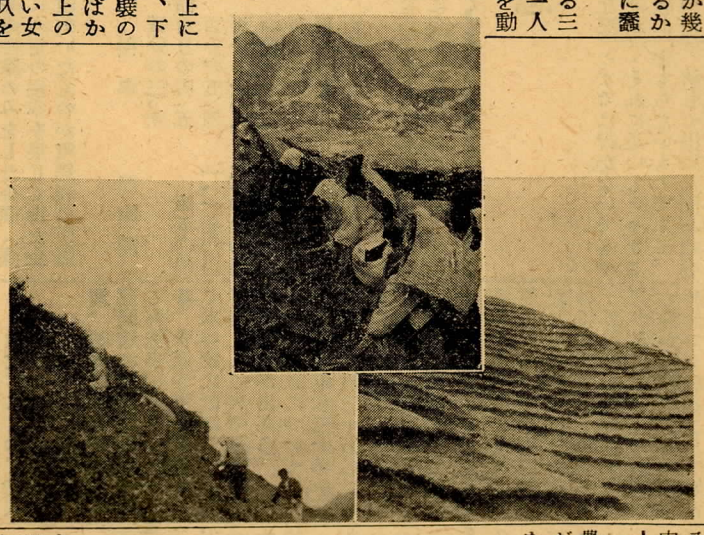
幾分風除けとなつた場所に作られた野天の湯沸場では昼の用意が出来ている。

此処からでもまだ上に当る作業者の位置は、下からは見えなかつた髮のため声のみが聞えるばかりである。六十度以上の傾斜であらうが、若い女の人も甲斐々々しく叺を背負い、鍬を振つて苗木を植え付けている。

先程からどうやら曇り勝ちになつた空が近々と迫り、陽をさえぎり、風も冷めたくなる。地下足袋をふみしめ／＼、それでも四、五枚撮り、再び湯沸場にひきかえし、一同の中食の終るのを待つて、打揃つた処を撮る。

横縞の中程位を西へ、やつとの思いで山肌を辿り、藪柑子の一茎をポケットに、大肩の東にあたる平地についた時、植林地の傾斜を再びしみ／＼と認識する。

野田院跡の噴火口跡ともいふべき開墾畑の土色の良さやら、積石塚のすでに堀られている跡をみて、小鳥の囀に送られながら、瓦谷へと下る。



# 俳人三浦恒禮子を訪う

うすら寒い冬の日を浴びた電気通信学園の門をくぐつて西南の奥まつた二階に讃岐路に今をときめく俳壇の師三浦恒礼子大人を訪う。

学園は今や新学年の精英を募集中であれこれ御忙しい中を閑をさいてしばし風流な俳道について語られる。

機関紙「椿」の二月号を示され三月号は只今編集中の由、高松・川添、丸亀、高瀬、観音寺、地元善通寺等と中々句会も処処に開かれて東奔西走讃岐路の冬も席温る閑の無い程で「英雄閑日月あり」とは先生のことのようである。

記者が歌のお話をすると吉野秀雄氏の当地へ来遊の折詠まれた。

埴（はに）ねりて仏つくらすたわら子に影せりけむかうづの大楠

たまもよしさぬきの宮は老松にかづら垂らせり滝つ瀬のごと

などロずさまれて示され俳句と短歌の比較論がはずむ。

# 統計から見た町の話

一口に人生五十年と云うが中々大変である。大変の事を続けると云うことも困難なものであろう兎角五十年は一つの人生の峠と見ていゝと思う町自体も又其の峠をやつと越した許りである。

この町と共に歩んで来た人々には一体如何な業態があるだろうか。農業は一二〇九戸終戦後五四戸か新設で、其れも開拓団と名目に依るものが多い経済活動の第一線にあつて最も敏感に感受するのは矢張り何と云つても商工業者であろう。五十年続いた商工業者と云えば一、二七六戸の内僅か三五戸卸小売が二四戸であとはサービス業や製造、金融業者のみ。終戦後七五八戸の商工業者が新に或は業態を変更して誕生した。建設業が五七戸の内二八戸で四五％製造業者が七七戸の内五八戸で七五％卸小売が六三四戸の内四〇六戸で六四％金融が二四戸の内一七戸で七〇％サービス業が四五二戸の内二三二戸で五一％が終戦後現在の業態を開始した。主な産業を更に中分類して見ると菓子卸が三四戸の内二九戸で八五％一般卸か二一戸の内一八戸で八五％呉服身廻品小売か一一七戸の内八五戸で七一％飲食料品小売が二二一戸の内一四七戸で六二％等である。

五十年の間一貫して経続したのは建設〇製造二卸小売二四戸金融一サービス業三七戸のみである。

兎に角終戦と予備隊駐屯は業者をして思惑と理想に走り理在は岐路に立つ同業者数を需要総数で割つた場合との業態か一番安定に在るだろうか。観光を唱える前に共同の装飾と目貫街の日除設備位はあつても失費ではないだろう。然し興亡走馬燈の様では店頭の飾にも金がかけられないだろう。

一口に人生五十年と云ふが中々大変である。商工業者にとつては一層大変であろう。

# 大かめの発見

元練兵場の大部分は今農業試験場の用地であるが、先頃から田圃の一部を整地しているうち、石川技官によつて一箇の大甕が発見された。これは大古の文化を研究する考古学上重要なる資料であつて、当町の開発が如何に古く如何に進んでいたかを物語るものである。

現場附近では終戦後間もなく、古代の各種土器が発見された為め、人々の注目するところとなり、段々調査するうちに、今から大体二千年前の彌生式時代の遺蹟である事が判明した。

此の時代は国内に水稲が普及して農耕文化を打ち立てたので、国民生活が一層高まり、銅剣、銅鐸の如き高度の遺物を製作せられたのである。今総本山の宝物殿内には当地出土の銅鐸が飾られてあつて、我々はまのあたり我が祖先の偉大なる文化と、太古の盛況を偲ぶことが出来るのである。

大甕はかめ棺の一種であつてその甕棺は、経四十五糎程の大形土器を、普通主軸を斜に傾けて地下三四十糎のところへ、約三十度の傾斜をもたせて横たえられているが、すでにその上部は削り除られて完全なものではなかつた。内部には人骨其の他装身具の如きものは発見出来なかつたが、此の種の単棺は彌生式時代中期のものであつて、福岡県塚崎の例によると、中に初生児の骨が遺つてゐた事実があるので、多分幼少者の死体を葬つたものと思はれる。古代我が民族の習慣に従ひ、幼少者が死すると、其のよりよき再生を期して、貴賤の別なく之を手厚く葬つたのであらう。

彌生式時代の葬制については、北九州其の他で部分的には研究されつゝあるが、今のところ全国的に其の資料に乏しく、本県に於いても成人を埋葬されたと思はれる、古式の箱式棺は県内各所に遺存して、最近では白方村黒戸山から完全人骨を発見したが、讃岐式とも云ふべき甕棺は、今のところ善通寺町附近が其の数最も多い様である。

かゝる学問はたゞ数個の出土を以つて研究し尽せるものではなく、尠くとも一地方数十個の同類を対象に調査して、初めて究明されるものであるから、既に発見された数個の甕を基本にして、町民各位の御協力により、段々と資料を堅積し、天下へ我が善通寺町文化を誇示するに足る博物館を一日も早く設置せらるゝに到らん事を願ふものである。

# 萬葉の3

町制五十周年記念歌集抄（五十音順）

朝光が塔の宝珠に及ぶとき弧を画く鳩の
かげのふかしも　奥村武雄

仁王様のただれしお肌いたわりて春の陽
ざしは優しかりけり　貞広しづ子

みほとけの生れませし処戒壇は昼猶暗し壁画
おぼろに　城戸庄作

一度は荒れたる兵舎の跡にして予備隊の
キャンプ夜々を灯ともる　島芳

大伽藍雪の達磨の四つ五つかちどきあぐ
る声もきこえて　武内憲三

禅定の山肌赭く草枯れて捨身が嶽に松一
つ見ゆ　武内正躬

白銀の衣に包む屏風浦御寺の梅のつぼみ
解け初む　中川啓

地におりて餌ひろいつゝ歩みゐる鳩の群
見ゆ広き伽藍に　白川陽

町人が仮装こらして踊る夜は見ねばなら
ぬ如く云ふ子と来て見る　細川正信

蘇へる町の息吹きの鮮らしき秋に迎ふる
五十周年　村尾貞子

右は記念歌の中より関係の深いものを一部ぬき出して見ました。応募者は十二名で作歌全部を入れた小册子が発行されました。題字は遠山町長に揮毫を願いましたそうです。

# 會計年度の三月によせて

皆様三月の会計年度末が参りました。

平素祖税問題については苦しい生活の糧をさいての尊い御協力を深く感謝致します。

国家も地方自治体も待望の講和の春を迎えて、明るい一縷の曙光を期待することが出来ましたが、光明の彼岸に到達する迄には、お互い厳しい荊の道を耐え忍ぶ固い覚悟がいる事はいなめません。

先づ第一番に祖税問題についても益々真剣な努力が要求されることでしょう、心を緊めて、のし抜かねばなりません。

さて此の三月は一年中祖税問題に関する最后の決算期です。固定資産税（第四期の納期、二月二十九日）も過ぎて居ります本年度中に未納になつている税金はすぐ完納する様御協力願います。

春は四月、課せられた納税義務を完遂して新しい年度に力強く、明るく、正しく、のり出して行きましょう!!

（財務課）

# 果樹の新植

町制五十周年講和条約を記念して果樹類を新植される方々の為に簡単に説明致します、植付る時期は成可樹液の流動が緩慢な時期が良く、植穴は例え家庭の一坪菜園でも直径三―四尺の深さ三尺位に大きく掘る、穴の底へ木のそだ棒切れ等何んでも良い荒く大きな物を入れその上に藁等細いものを敷いて土を入れる更に庭先の雑草や掃き溜め等あれば堆肥類と土を交互に入れて大体元々の状態の平地にしてこの穴の中央に接木したものなら之が地表に出る様に植付漑水する、従来練り植と云われ僅かに六―七寸の穴にゴミを入れて後に灌水せぬ人があるが良法と言えない、同じ果樹でも桃の白桃、オリーヴの如く自家不結実の品種がある此等は二割位の品種の混植をせぬと成木になつても実を稔らせない又直根性の果樹（柿）等は植付時に根の先端三分の一を剪除して植えると活着が良い、その他詳しい事は町役場農務課へ問合せられ度い。農業改良普及員が巡廻して共に研究致します。

（A）

# 町内農家に喜ばれつゝ

## 食糧増産に活潑な動き

### 4Hクラブ麻野支部

昨年九月発足した善通寺4Hクラブ（会長天堵忠男氏）では農閑期の毎月二、三回不定期に各種の研究会を開いているが時にはいろ／＼の催物も実施常に農家一般に喜ばれている。

中でも九月二〇―二四日の町制五十周年記念の催しに楽しみ乍ら研究に役立つ映画（酸性土壌の矯正稲の一生）を上映、本年は暖冬多雨の中をうまく労仂配分して麻野支部長松尾光男氏以下三十五名の会員が大麻、長砂古池のゴミ揚げを実施自ら費用を拠出して一般農家にも開放した為大麻農民は若いクラブ員に励まされ之に続く者多く昨年迄殆んど実行不如意であつた客土熟が昂まり本年は十町歩以上の田が近年喧伝される老朽化水田から西部四六名南部三名吉原八名筆岡一名、中学校では善中五六八名尽誠三九名吉原八名筆岡六名、高校では善一高三八五名善二高四一名尽誠一二四名丸一高四三名丸二高四五名多高二八名、香川大学四〇名キリスト教学園一一名である。

☆図書館に対する記者の感想附記　惜しむらくは理想境であつた館内にも犯則者が出来て書棚を屏風のように集めざるを得なくなつたらしい。再び純然たるオープンになるように利用者の皆さん に於て公徳を重んじ紛失、無断持出、切抜等の不都合なきよう自省を望むものである。館では大たい何校の学生がその不都合をやつたかがわかつているとのこと学校の名誉を一人二人の人によつてけがさないように反省して戴きたい。

以前のように書棚が皆さんを、にこやかに親しみをもつて迎えて居る風景が最も望ましいことである。アメリカ人になぜ公徳の点で及ばないのであろうか。

# 千葉氏を想う

千葉熊太郎氏は一代にして富をつくり日本の各地に支店をもつ大商人となられた。軍隊のあつた頃廃品を更正して売出した光景は郵便局から発送の荷物にも大景観を呈して居たので想い出される此度八十四才の高齢をもつて忽焉として逝かれた事は誠に惜しむべきである。その間或は戦争によつて陸軍病院のあとを払下げて貰つては千葉屋敷街をつくり、率先水道を住宅地に給して住民の便を図り或は不慮の大火によつて永年の資材を烏有に飯するなど波瀾は多かつたことであろう。

記者がかつて別府へ遊んだ折図らずも浜脇に於て宿屋の主人から聞いた千葉氏の噂を昨年であつたか歌に作り色紙に書いて差し上げたことがあつたが、その折は氏が「仙境に遊んだ想出」を大変喜ばれたことであつた。

氏をしのぶ料として当時の拙作を附記しておく。

（千葉のだんな）

それは昔のおもひ出よ
別府浜脇へ行つたとき
中富旅館できいたとき
千葉のだんなは感心な
お方だつて言いました
けふ久しぶりお訪ねして
千葉の壇那のサンルーム
はとつてもいつまでも

# 圖書館だより

二月中の開館日数は二十二日で利用者延人員一九一一名内男一二七〇名女六四一名一日平均八六、九名である。これを学校別に見ると小学校では中央二三六名東部三四名西部四六名南部三名吉原八名筆岡一名、中学校では善中五六八名尽誠三九名吉原八名筆岡六名、高校では善一高三八五名善二高四一名尽誠一二四名丸一高四三名丸二高四五名多高二八名、香川大学四〇名キリスト教学園一一名である。

☆図書館に対する記者の感想附記　惜しむらくは理想境であつた館内にも犯則者が出来て書棚を屏風のように集めざるを得なくなつたらしい。再び純然たるオープンになるように利用者の皆さんに於て公徳を重んじ紛失、無断持出、切抜等の不都合なきよう自省を望むものである。館では大たい何校の学生がその不都合をやつたかがわかつているとのこと学校の名誉を一人二人の人によつてけがさないように反省して戴きたい。

以前のように書棚が皆さんを、にこやかに親しみをもつて迎えて居る風景が最も望ましいことである。アメリカ人になぜ公徳の点で及ばないのであろうか。